

平成 30 年 7 月豪雨による災害への支援実施について

～義援金をお届けし、義援マイルを募集するとともに、
被災地への渡航、救援物資の輸送を支援いたします～

平成 30 年 7 月、西日本における豪雨により甚大な被害が発生しました。ANA グループとして、亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

今回の被害状況を踏まえ、人道的な見地に立ち、下記のと通りの支援を行うことと致しました。一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

記

■ 義援金の寄付

日本赤十字社(※1)および一部自治体を通じて 500 万円を寄付します。

また当社からの寄付に加え ANA グループ役職員に寄付を募り、日本赤十字社を通じて被災地支援に役立てていただきます。

■ マイルによるお客様からの寄付の募集

ANA マイレージクラブ会員の皆様へ、「平成 30 年 7 月豪雨災害への寄付」を呼びかけ、寄せられたマイル寄付相当額を日本赤十字社の「平成 30 年 7 月豪雨災害義援金」及び被災された自治体へ寄付いたします。

- ・募集内容 1 マイル(1 円相当)から寄付を募集
- ・受付期間 平成 30 年 7 月 10 日(火)10:00～8 月 31 日(金)23:59 まで(日本時間)
- ・対象のお客様 ANA マイレージクラブ会員
- ・申込方法 ANA ウェブサイトよりお申し込みください。
(<https://www.ana.co.jp/ja/jp/amc/news/info/201807/mileage-donation/>)

■ 災害支援者の無償渡航の提供

日本赤十字社、およびジャパン・プラットフォーム(※2)から派遣、もしくは派遣要請される団体を通じて救援のために被災地に渡航される方に対して、一定条件のもとで座席を無償にて提供いたします。

- ・対象便 ANA 便名で運航する日本全国各地と被災地近隣各地の空港を結ぶ便
- ・支援期間 平成 30 年 7 月 11 日(水)～7 月 31 日(火)
(尚、空席状況によってはご搭乗いただけない場合もございます)
- ・お問合せ先 03-6735-2770 (土日・祝日を除く 9 時～12 時、13 時～17 時)

なお、支援希望の受け付けは、日本赤十字社およびジャパン・プラットフォームを通じて承ります。

ANA 広報部 03-6735-1111 成田 0476-31-6007 羽田 03-5757-5548 伊丹 06-6856-0270 関西 072-456-7890

■ 救援物資の輸送協力

日本赤十字社、ジャパン・プラットフォームからの救援物資につきまして、一定の条件(※3)のもと、無償にて輸送協力いたします。

- ・対象便 ANA 便名で運航する日本全国各地と被災地近隣各地の空港を結ぶ便
- ・支援期間 平成 30 年 7 月 11 日(水)～7 月 31 日(火)
- ・お問合せ先 03-6735-2770 (土日・祝日を除く 9 時～12 時、13 時～17 時)

なお、支援希望の受け付けは、日本赤十字社およびジャパン・プラットフォームを通じて承ります。

※1 日本赤十字社:

アンリー・デュナン(第 1 回ノーベル平和賞受賞者)が提唱した「人の命を尊重し、苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」ことを目的とし、世界 189 の国と地域に広がる赤十字社・赤新月社のネットワークを生かして活動する組織である赤十字のうちの一社です。国内外における災害救護をはじめ、幅広い分野で活動しています。

※2 ジャパン・プラットフォーム:

NGO・経済界・政府が対等なパートナーシップのもとに連携し、それぞれの特色を生かして活動し、自然災害などが発生した場合、災害救援を効率的かつ迅速に行う事を目的とした支援団体です。ANA は支援企業としてこれまでも JPF の活動の支援を実施してまいりました。

※3 一定の条件について

- 1 依頼主(荷主)および荷受人が、日赤、JPF、および日本政府・自治体等、営利目的ではない公的機関であること。
- 2 依頼主(荷主)および荷受人の連絡先が明確になっていること。
- 3 出発地および到着地は、上記空港であること。
- 4 出発地および到着地での諸手続き、地上配送が依頼主により手配されていること。
- 5 輸送品目は、テント・毛布・衣類・医薬品・保存食料品・飲料水等の救援物資で、危険物など航空機搭載制限品を含まないこと。
- 6 原則として、1 個あたりの重量が 80kg以下、70cm×170cm×65cm 以内であること。
- 7 他の貨物との関係で、分割輸送を含め搭載便の確定はできず、猶予期間をいただくことがあります。

以上